第3回 飯南町議会定例会会議録 (第1日)

令和2年6月9日 (火曜日)

議事日程 (第1号)

令和2年6月9日 午前9時開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 町長提出議案上程
- 日程第5 町長行政報告
- 日程第6 提案理由の説明
- 日程第7 質疑
- 日程第8 委員会付託

本日の会議に付した事件

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 町長提出議案上程
- 日程第5 町長行政報告
- 日程第6 提案理由の説明
- 日程第7 質疑
- 日程第8 委員会付託

出席議員 (10名)

1番	早 樋 徹 雄	2番	小 野 覚
3番	伊 藤 好 晴	4番	瀧 尻 行 雄
5番	門 眞 一 郎	6番	熊 谷 兼 樹
7番	内 藤 眞 一	8番	高 橋 英 次
9番	景 山 登美男	10番	安 部 丘

欠席議員 (なし)

欠員（なし）

事務局出席職員職氏名

議会事務局長 高木 ゆかり 書 記 信 藤 晃

説明のため出席した者の職氏名

町 長	山 碯 英 樹	副 町 長	塚 原 隆 昭
教 育 長	矢 飼 齊	教 育 次 長	永 井 あ け み
総 務 課 長	大 谷 哲 也	地 域 振 興 課 長	長 島 淳 二
企 画 財 政 課	那 須 忠 巳	住 民 課 長	藤 原 清 伸
産 業 振 興 課 長	森 山 篤	保 健 福 祉 課 長	小 玉 千 恵
建 設 課 長	那 須 和 博	建 設 課 総 括 監	藤 原 一 也
基 幹 支 所 長	和 田 真 一	福 祉 事 務 所 長	安 部 農
病 院 事 務 長	高 橋 克 裕	会 計 管 理 者	門 脇 貴 子
		代 表 監 査 委 員	那 須 照 男

欠席した職員の氏名

なし

午前9時00分開会

○議長（早樋 徹雄） みなさん、おはようございます。定足数に達しておりますので、これより令和2年第3回飯南町議会定例会を開会いたします。

なお、議場は新型コロナウイルス感染防止のため、対策をしての開会となりますのでご協力をお願いいたします。

それでは、直ちに本日の会議を開きます。本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（早樋 徹雄） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により議長において、9番、景山登美男君、10番、安部丘君の両名を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（早樋 徹雄） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

6月4日、議会運営委員会が開催されております。ここで議会運営委員会委員長より、委員会の報告を求めます。3番、伊藤好晴議会運営委員会委員長。

○議会運営委員長（伊藤 好晴） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 3番。伊藤好晴君。

○議会運営委員長（伊藤 好晴） おはようございます。

先日、6月4日に、議会運営委員会を開催し、本定例会の会期日程について協議しましたのでご報告します。

会期は、本日から6月19日までの11日間といたします。

日程であります。本日はこの後、会期の決定、提出議案の上程、町長行政報告及び提案理由の説明を行います。

議案に対する質疑を行った後、委員会付託を行います。10日及び11日は休会とします。12日に本会議を再開し一般質問を行います。

13日と14日は休会とし、15日から18日まで各常任委員会及び、予算特別委員会で審査を行っていただきます。

最終日、19日は午前9時に本会議を再開し、委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決を行い閉会といたします。

以上であります。

○議長（早樋 徹雄） お諮りいたします。

先ほど議会運営委員会委員長より報告のありましたとおり、本定例会の会期は本日6月9日から19日までの11日間にしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 異議なしと認めます。

したがって、本定例会の会期は本日6月9日から19日までの11日間に決定いたしました。

日程第3 諸般の報告

○議長（早樋 徹雄） 日程第3、諸般の報告をいたします。

3月定例議会以降、本日までに、飯南町議会議長または議員として出席した会議等については、3月25日に開催された雲南市・飯南町事務組合議会定例会のみで、概要は議員のお手元に配付しております資料のとおりです。提案された議案すべて可決されております。以上簡略ですが報告を終わります。

次に、現金出納検査結果報告をいたします。監査委員から現金出納検査の結果報告があり、お手元に、報告書の写しを配付しております。本日、代表監査委員の出席があり

ますので、若干の説明をお願いします。

○代表監査委員（那須 照男） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 那須照男代表監査委員。

○代表監査委員（那須 照男） 番外。おはようございます。

そういたしますと、議長あてに5月20日に執行した例月現金出納検査の報告書を提出いたしておりますので、朗読して検査報告にかえたいと思います。

飯監第2号。令和2年5月20日。飯南町議会議長、早樋徹雄様。飯南町監査委員、那須照男。飯南町監査委員、熊谷兼樹。

現金出納検査報告書。地方自治法第235条の2第1項の規定により、飯南町一般会計及び各特別会計の現金出納検査、当月分支出済領収書の検査を執行したので報告いたします。

1、検査の対象及び期日。対象、令和2年4月。期日、令和2年5月20日。

2、検査の結果。令和2年4月末現在の収支は別紙のとおりであり、出納事務は適正に行われ、計数は正確であると認められた。

3、留意改善を要する事項、なし。

4、その他、なし。

令和2年4月期の収支月計報告書は、別紙のとおり添付しております。計数につきましては省略いたしますので、ご覧いただきたいと思います。

以上で、検査報告を終わります。

○議長（早樋 徹雄） これで、諸般の報告を終わります。

日程第4 町長提出議案上程

○議長（早樋 徹雄） 日程第4、町長から提出議案を上程いたします。

お手元に配付のとおり、報告第2号、及び報告第3号、同意第7号から同意第20号、承認第1号から議案第58号までの41議案を、一括上程いたします。

日程第5 町長行政報告及び提案理由の要旨説明

○議長（早樋 徹雄） 日程第5、町長から行政報告及び提案理由の要旨説明を求めます。

○町長（山碕 英樹） はい、議長。

○議長（早樋 徹雄） 山碕町長。

○町長（山碕 英樹） 番外。

おはようございます。本日、令和2年第3回飯南町議会定例会を招集いたしまして、開会の運びとなりましたことを、はじめにあたりまして厚くお礼申し上げます。

提案いたしました諸議案の説明に先立ちまして、諸般の事項についてご報告申し上げます。

す。

はじめに、連日トップニュースで報道される新型コロナウイルス感染症は、中華人民共和国、武漢市で昨年（令和元年）12月、感染の発生が報告されて以来、世界各地で瞬く間に感染が拡大し、本年3月11日、WHOはパンデミック（感染症の世界的流行）を宣言、そして日本でも1月20日初感染を確認して以来、日本全国でウイルスの脅威に立ち向かいながら、感染拡大防止対策に懸命に取り組んでいるところでございます。

本町におきましても、1月下旬に「飯南町新型コロナウイルス連絡調整会議」を設け情報収集に努めておりましたが、2月27日に国から「全国の学校の一斉休校の要請」が発表されたことから、ただちに「飯南町新型コロナウイルス対策本部」に移行し、小中学校への対応や感染拡大防止対策などを進めてまいりました。

その後、国の緊急事態宣言や、4月に近隣の三次市でクラスターが発生し、また松江市、出雲市で相次いで感染者が発生するなど、本町のおかれた環境も厳しさを増す中、小中学校の臨時休校をはじめ、イベントや集会などの中止、不要不急の外出の自粛など、住民のみなさまには長期にわたって不自由な生活を強いられる中で、感染予防への行動にご協力いただいておりますこと、はじめに、深く、感謝申し上げます。

今回の事態は、100年に一度とも言われており、今を生きる私たちは経験したことのないものであります。

そうしたことから、今回の行政報告において、この間の対応について記録として留めておきたいと考えます。

したがって、議会並びに住民のみなさまには、これまでご報告申し上げている事柄もございりますが、お許しをいただきたいと思います。

はじめに、飯南町新型コロナウイルス対策本部会議についてでございます。

飯南町新型コロナウイルス対策本部では、住民への感染予防に必要な注意喚起などを行うとともに、緊急事態宣言や近隣市町の感染者発生状況など、刻々と変化する状況に適切に対応するため、10回にわたり「飯南町新型コロナウイルス対策本部会議」を開催し、これまでに住民の日常生活における行動自粛のお願いや、国・県の要請を受けた小中学校の臨時休校への対応、感染予防のための二度にわたる住民へのマスク配布など、さまざまな観点から感染予防対策を進めてまいりました。

この間、私から直接住民のみなさまへ6回にわたり告知放送や、CATVにおいて注意や協力をお願い、制限された生活や経済活動の低迷に直面する事業者のみなさまへの励ましを伝えさせていただきました。

また、4月27日には、飯南町議会から、

- ①小学校低学年の休校見直しと飯南高校との連携対応
- ②町内事業者への支援

③特別定額給付金の早期支給

の3項目の申し入れがあったところであり、対策本部といたしましても、それぞれ喫緊の課題と認識し、速やかな対応に努めたところでございます。

これらの対策を進める中で、順次、広報「い〜なん」に掲載させていただきますが、町内外の事業者様や、住民の方から、入手が困難なマスクやフェイスシールド、飛散防止パネルなど支援物資の寄贈や寄付金をいただいております、大変にありがたく心より感謝申し上げます。

5月14日に国の緊急事態宣言が39県で、そして5月25日には全国の緊急事態宣言が解除されました。

これを受け、対策本部といたしましては、当面は町内での感染拡大のリスクが少なくなったと判断し、現在、小中学校は通常通り授業を行い、県を越えての移動の自粛も、徐々に広範囲に解除されると思っており、また、町内各施設も少しずつ通常の営業が行われてきております。

しかしながら、東京都、北九州市にみられるように、第2波、第3波の襲来が非常に心配されるところであり、「私がまもる みんなをまもる」のチラシでお知らせしている3つの密「密閉」、「密集」、「密接」を避けることや、手洗い、咳エチケットなどにより感染を予防するなど、「飯南町での新しい生活様式」に注意をいただき、「新しい日常生活」への見直しをお願いしているところでございます。

こうしたことから、役場窓口業務につきましても、本庁舎、各支所の窓口には感染症拡大防止のため、透明なアクリル板やシートを使用した飛沫感染対策を行い、3密を避けるため、極力来庁者が離れて座るようご案内してきたところでございます。

また、今定例会でも発言を伴う複数の席に、このようにアクリル板を設置するなどし、感染予防対策に万全を期して議会運営が行われるところでございます。

当面はこの体制を継続して新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めてまいりますので、ご理解をお願いいたします。

次に、医療・福祉・介護における対応についてでございます。

飯南病院や来島診療所、各出張診療所では、来院されるみなさまの感染防止と、院内感染や職員の感染による医療提供の停止を防ぐことを第一とした対策、また、感染を疑う方の検査実施や感染が蔓延した場合の感染者の入院受入に対応するため、「新型コロナウイルス感染症対応マニュアル」を作成し、実行しているところでございます。

これまでの主な対応状況といたしましては、来院の方全員に風邪症状、滞在歴などを申し出ていただく受付前のスクリーニング、診療においては、病状の安定している方の定期通院の間隔延長や予定入院の延期、一部の方の電話による再診などを実施しております。

また、感染リスクの高い内視鏡検査や歯科診療、あわせて検診や人間ドックについては、延期などの制限をさせていただいております。

4月に隣接する三次市での感染者の発生があり、これにより入院の面会禁止を開始し、さらには松江市での県内初感染も確認され、来院される方のスクリーニングの徹底、職員の始業前の検温や会食、流行地への外出制限など一層の対応強化を行ってきたところでございます。

また、新型コロナウイルス感染症に対応する診療環境の整備としては、国、県からの補助金による、感染防護服100セット、病室の簡易陰圧装置1台を整備するものとして補正予算を専決処分したほか、本定例会において人工呼吸器2台を整備する所要額を計上しております。

そのほか、検査用ガウンや診療用の高規格マスクなどの一部の資材で入荷が厳しい状況が続いており、県などとも連携を取りながら必要数の確保に努めているところでございます。

住民のみなさまには、面会制限をはじめとしたご不便をおかけしておりますが、感染防止対策は、病院のみで実施できることではなく、地域が一体となって、新型コロナウイルスの感染を防止し、地域の医療が守られるよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

次に、福祉・介護などの対応といたしましては、毎年5月から実施しておりました健康診断やがん検診を9月に延期いたしました。

また、長生き体操や各種サロンの自粛をお願いしていたことから、少しでも元気に過ごしていただきたく、5月からケーブルテレビで1日2回、長生き体操を放送しておりましたが、今月からは自粛を解除したところであり、感染防止を徹底して再開いただき、これまでに増して介護予防・健康づくりに努めていただきたいと思います。

福祉サービスにつきましては、限られたスタッフで支えていただいている中で、感染症対策に奮闘していただきながら、大きなサービス変更もなく、利用者みなさんは概ね通常通りの日常を過ごすことができていると伺っており、そのご労苦に心より敬意と感謝を申し上げます。

また、町といたしましては、各福祉施設での感染防止対策費用について財政支援を行ったところでございます。

次に、学校・教育における対応についてでございます。

小中学校については、国からの要請を受け、3月3日から15日まで、また、近隣三次市での感染者発生を受けて、感染拡大の可能性のあることから、4月11日から小学校3年生以上の臨時休校を実施して感染拡大防止に努めてまいりました。

その後、緊急事態宣言が全国に拡大され、島根県知事からも県立学校と同様の対応を行

うようお願いがあり、本町におきましても5月6日まで臨時休校を延長したところでございます。

この間、小学校1・2年生については、自宅で過ごすことが高学年に比べ難しいと考えられることや、学校での生活がより安全で感染拡大防止にもつながるものと考えたことから、通常時と同様に授業を実施してきたところでございます。

また、小学校3年生以上については、休校期間中に家庭でも学習が進められるよう適切に課題を課し、家庭訪問時や登校日に児童生徒1人ひとりの学習状況の確認と学習指導を行ったところでございます。

このように本町ならではの取り組みとして、小学校1・2年生のみ登校という形の臨時休校を実施してまいりましたが、保護者の方や地域の方などから、小学校1・2年生の登校についての不安や、兄弟で対応が異なることについて負担が大きいとのご意見をいただいたところでございます。

そこで、保護者の方の不安解消と家庭における対応の負担軽減を考慮し、5月7日以降の臨時休校については全学年休校とするよう変更し、5月7日から10日については全校休校として期間を延長してまいりました。

そして、緊急事態宣言の見直しが行われ、島根県が対象地域から外れたことから、本町においては、5月11日より基本的な感染症対策を徹底した上で、3つの密を避けるよう工夫しながら再開したところでございます。

学校における感染症防止対策としては、

- ①教室内ではできる限り机と机の距離を離すこと。
- ②人数の多い学級については、特別教室やランチルームなどを活用して授業や活動を行うこと。
- ③こまめな手洗いや定期的な換気、共用部分の消毒。

などを行い、感染防止に努めております。

今後は、学習の進捗について、できる限り早期に取り戻すため、夏休みを9日間短縮して授業を行うこととし、学校と連携して取り組んでまいりたいと考えております。

また、感染防止の観点から本年度の水泳学習は中止を決定したところですが、学校行事やさまざまな交流活動などについても見直しを図り、感染防止対策に努めた上で実施を検討する必要があると考えております。

この「新型コロナウイルス」という見えない敵との闘いがしばらくは続くものと想定されており、本年度の教育活動はさまざまな面において制約を受けながらの実施になるものと思っております。

保護者のみなさま、地域のみなさま、また議員のみなさまには、これまでご心配やご負担をおかけし、また時には激励もいただいておりますが、引き続き、学校運営について

のご理解とご支援ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

次に、保育所における対応についてでございます。

保育所は、「保護者が働いており、家に一人であることができない年齢の子供が利用するもの」であり、新型コロナウイルス感染症の国内発生当初から、国からの依頼もあつており、原則として開所することとし、可能な限り通常に近い状態で運営を継続してまいりましたが、このほど通常保育に戻したところでございます。

この間、保護者のみなさまには、ご家庭での保育が可能であれば、保育利用の自粛をお願いしてきたところであり、ご協力いただいた保護者のみなさまには、あらためて感謝申し上げます。

今後は、感染の状況を見ながら、屋外の活動や遠足など、実施を控えていた活動の再開などについても検討してまいります。

次に、飯南高校についてでございます。

飯南高校では県外生を積極的に受け入れており、本年度は27名の県外生が在籍しております。

こうした状況のなか、飯南高校においては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月20日から5月24日まで臨時休業とされ、実家へ帰省する県外生もいたことから、帰町後は、寮以外の町内施設で14日間の健康観察を実施していただき、その後、入寮や登校をしていただいております。

対象の生徒、保護者のみなさまにはご理解とご協力をいただきましたことにお礼を申し上げます。

次に、産業分野における対応についてでございます。

新型コロナウイルスの感染が拡大し、社会経済活動の停滞が深刻な状況となることから、4月初旬に町内の中小事業者を対象として、感染防止対策や営業自粛などによる影響を把握するためのアンケート調査を行いました。

その結果、ほとんどの事業者が少なからず、なんらかの影響を受けておられることが判明しました。

このことから、町といたしましても、2度にわたる専決予算を編成し、当面急がれる「緊急融資制度の利子補給拡充」による資金確保の支援や、感染拡大防止対策に対する支援として、10万円から20万円の給付を行う「新型コロナウイルス対策応援金」の支給制度を設けたところでございます。

また、事業者のみなさまの経営は大変厳しくなっていることから、第2弾の支援策として「新型コロナウイルス対策事業継続応援金」を創設し、国の持続化給付金の該当にならない事業者に対し、十分とは言えませんが「企業を守る」「雇用を守る」、その思いで、法人に対し40万円、個人事業主に対し10万円を交付いたしたいと考えているところで

ざいます。

一方、農業分野においては、国内における国産和牛肉の需要減少により子牛価格の下落がおきており、昨年度一年間の本町平均価格は76万円ではありますが、先月20日の本町平均価格は60万円を下回り、約30%の下落となりました。

このことから、和牛繁殖農家の営農継続を応援するため、奥出雲和牛が返礼品の9割を占めているふるさと納税を活用して、繁殖雌牛1頭当たり3万円を「飯南町新型コロナウイルス対策和牛繁殖農家応援金」として交付したいと考えており、これらの事業につきまして本定例会の補正予算に所要額を計上しているところでございます。

その他の農業分野におきましても少なからず影響があるところですが、季節的収入の多い分野であり、今後の状況を注視しながら関係機関と連携を図り、必要な支援を検討してまいります。

次に、特別定額給付金給付事業についてでございます。

家計への支援を行うことを目的とした、特別定額給付金給付事業（ひとり10万円給付事業）ではありますが、本事業の趣旨にあるように、迅速な給付を指示し、県内の他市町村に先駆け、5月14日より給付を開始（県下最速）し、現在では、県下でトップクラスの10割（4,774人中、4,617人97%）に近い給付を終えたところでございます。

次に、ふるさと応援宅配便についてでございます。

不要不急の外出自粛などにより、本町へ帰省できない方が多くおられるところでございます。

そうしたみなさんへ、自家生産された農産物や産直市、町内店舗で購入された商品などを送ることによって、都市部で暮らしている方を応援するとともに、ご家族などの絆、ふるさと飯南町への思いをより強めていただくために、その送料を負担する「ふるさと応援宅配便」制度を始めており、現在240件を超えるご利用をいただいております。

この取り組みは、町内店舗や産直市・農家などの応援にもなりますので、ぜひ多くのご利用をお願いします。

次に、新型コロナウイルスに対する今後の対応についてでございます。

この新型コロナウイルスへの対応につきましては長期化を覚悟せざるを得ず、住民のみなさまの生活や本町の経済活動など、「これまでの日常」は容易に取り戻せない状況ではございますが、感染予防対策と向き合いながら、本町の安心安全な生活が守れるように皆で取り組んでまいりたいと思いますので、今後ともご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、事業者におかれましては、感染拡大防止の取組や営業形態の変更などの対策を講じながら、この状況に立ち向かわれておりますことに、敬意を表する次第でございます。

今後、移動の制限が全面解除されるなどいたしましても、急に経済が上向くことには

期待できず、しばらくの期間は厳しい状況が続くと思われ、私といたしましても、近く成立いたします、国・県の補正予算も利用、活用しながら、更に必要な支援に努めなくてはならないと思っております。

また、都市部の多くの企業では、自宅勤務やテレワークといった働き方を取り入れられており、そうしたことからすれば、都市に住まなくてはならない必然性は薄れ、田舎に住みながら仕事をするという「田園回帰」に次ぐ地方への追い風となることも考えられます。

このように、この「新型コロナウイルス」の発生は新しい社会への移行を余儀なくすると思われ、本町といたしましても、そうした流れに的確に対応していかななくてはならないと考えるところでございます。

次に、諸般の報告について申し上げます。

はじめに、山陰合同銀行の店舗統廃合についてでございます。

今月1日に山陰合同銀行から島根、鳥取両県内の33店舗を「店舗内店舗（一店舗内に複数の支店・出張所が同居する形態）」方式で近隣の店舗に統合するとの発表があり、報道でも大きく取り上げられたところです。

統廃合される店舗窓口33店舗の内、出雲・雲南・飯南地域では6店舗が廃止され、その中に、「頓原出張所」も含まれ、9月18日付で廃止、23日で店舗統廃合が実行されるとのことであります。

私といたしましても、町内からの金融機関の撤退は町民の皆様の生活に直結することから、この事態を危惧し銀行側に詳細説明を求めたところであります。

理由は建物の老朽化もありますが、窓口への来店客数の減少など、会社の経営方針による運営の効率化とのことでした。

こうしたことから、頓原出張所は掛合支店に統合されますが、支障をきたさないよう代替えの方策として、移動店舗車による補完サービスや、新たに最寄りの郵便局と提携し、銀行業務の一部について代行サービスが行われます。なお、ATMについては、これまでどおり利用出来ますし、通帳もそのまま使用でき、手続き等は不要と聞いております。

また、銀行としては今回の発表後に、店舗の統廃合による影響を心配される法人や個人の顧客のもとへ直接出向いて、事情聴取なども行われ、今後の相談や不安の払拭に努めておられます。

先日、その状況報告もございましたが、ネットバンキング等の導入もあって、窓口以外での不便さはあまり感じられることなく、比較的冷静に受け止められているとのことでしたが、売上金の小銭の入金や両替ができなくなることから、機能アップしたATMの設置要望等あったところです。

町民の皆様や商工業者の皆様への影響を考えますと誠に残念なことでありますが、私としましても、今後の対応をしっかりとさせていただきよう引き続き申し入れてまいります。次に、総合振興計画後期計画についてでございます。

5年後の本町のあるべき姿を目指し、総合戦略と一体化した総合振興計画・後期計画が、本年度スタートを切りました。

すべてを刷新した本計画の新たな目標として、集落实態調査を経て得た、地域別のUIターン者目標数を定め、これまで行政が中心となってきた定住施策に加え、地域での「つながり（関係人口）」を生かした定住促進に「共に取り組み」人口減少の下げ幅を抑えてまいりたいと考えます。

これらに取り組む自治区には、その地域課題解決に必要な物心ともの支援を行い、協働し集落の維持・活性化を推進してまいります。

本計画につきましては、今月末に概要版を全戸配布するとともに、それぞれの自治区へ説明にまいり、9月を目途に支援策を整える準備をしているところでございます。

次に、定住の促進についてでございます。

昨年度のUIターン者数は、46名となりましたが、本年度は町内へお越しいただいての相談や体験プログラムは感染防止の観点から中止を余儀なくされておりますが、新型コロナウイルスの終息後を見据えた取り組みとして、5月上旬より「オンラインによる相談」を開始しております。

オンライン相談では、職員や既にUIターンをされている方との面談や、空き家住宅などの物件を映像で確認していただくことで、終息後に本町へお越しいただいた時に、より踏み込んだ相談ができるものと考えており、引き続き誠意と人柄をもって対応し、「人が人を呼ぶ好循環」につなげてまいります。

次に、農業委員会委員の選任についてでございます。

現在の農業委員につきましては、7月19日をもって任期満了を迎えます。次期の選任に当たっては、「飯南町農業委員会の委員に関する要綱」に基づき募集を行ったところ、14名から届出があり、いずれのみなさんも適任者と考えるところであり、14名の農業委員を選任いたしたく、本定例会に同意案件を提案しておりますので、よろしくお願い申し上げます。

次に、J-クレジット制度の活用についてでございます。

世界では、地球温暖化対策として、1997年京都議定書にて温室効果ガスの6%削減や、
エスディーゼーズ
2015年9月のパリ協定で採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」の17目標のひとつに、「気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる」ことが盛り込まれ、日本でも「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、企業に自ら排出する温

室効果ガス排出量を国へ報告する事を義務付けるなどしております。

こうした背景の中で、国が認証する「J-クレジット」は、温室効果ガスを数値化（見える化）し、森林資源の活用や整備などに活かす制度として全国で導入されています。町といたしましても、このJ-クレジット制度を取り入れ販売をすることで得た資金を森林整備等に活用することはもとより、購入してもらう企業等との交流事業により関係人口の増加につなげたいと考えているところであり、この制度の認証に必要な計画書を作成し、申請に取り掛かりたいと考えております。

次に、令和元年度決算の概要についてでございます。

一般会計につきましては、翌年度に繰り越すべき財源（3千2百万余）を除き、9千3百万円余を繰り越しできる見込みでございます。

光ケーブル整備、来島拠点複合施設整備など大規模事業が続く中、平成30年度は減債基金取り崩しておりますが、令和元年度決算においては、財政調整基金、減債基金、そしてまちづくり基金も含めて取り崩すことなく決算できる見込みになったところでございます。

また本年度より交付税の合併加算が終了し、一本算定となるなど、より一層財政的に厳しい状況となることが予想され、税金などの滞納対策の強化はもちろん、過去最高額となる1億5千百万円余の寄附をいただいたふるさと納税など、自主財源の確保にも努め健全な財政運営に努めてまいります。

病院事業会計は、経営の目標とする病床利用率が70.5%となり、経営目標を達成できたところでありますが、外来患者数は前年度に比べ4ポイントの減少となりました。病床利用率の目標達成はできたものの、外来部門の減少などにより、経営の大きな改善とはなっておらず、引き続きこれまでの状況を精査しながら、健全な病院経営に向けて取り組みを進めてまいります。

次に、今回提案いたします一般会計補正予算などについて概要を申し上げます。

6月補正予算につきましては、共通の事項として人事異動に伴う人件費の組み替えや、補助金などが決定した事業について財源振り替えなどを行いたいものでございます。

一般会計につきましては、主な歳出として、商工業者への第2弾の支援策として、新型コロナウイルス対策事業継続応援金事業に2千7百万円余、和牛繁殖農家への営農継続を応援する、新型コロナウイルス対策和牛繁殖農家応援金事業に6百万円、同じく感染予防対策のため、全小中学校へ、教室の換気を確保するための環境整備に3百万円余の増額補正としたところでございます。

また、特別会計、事業会計につきましては、いずれの会計も人事異動による人件費の補正が主たるものでございます。

本定例会に提案いたしました案件は、令和元年度繰越明許費の報告など報告案件2件、

農業委員会の委員選任の同意案件14件、専決処分の承認を求める承認案件7件、条例改正など議決を要する案件6件、議決を要する契約など6件、令和2年度一般会計補正予算など予算案件6件でございます。

以上、ご報告申し上げましたが、あらためまして、みなさまのご協力を賜りながら、「私がまもる、みんなをまもる」を合言葉に「飯南町の新しい生活様式」でこの難局を乗り越え、一時も早い終息を願うばかりでございます。

提出案件の詳細につきましては、後ほど担当課長に説明いたさせますので、何とぞ慎重にご審議の上、適切なご議決を賜りますようお願い申し上げます。終わります。

○議長（早樋 徹雄） ここで、休憩をいたします。

本会議の再開は、議場の時計で10時10分といたします。

午前9時49分休憩

.....
午前10時10分再開

日程第6 提案理由の詳細説明

○議長（早樋 徹雄） 本会議を再開いたします。

日程第6、提案理由の詳細説明を行います。

報告第2号、令和元年度飯南町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告についてを議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○企画財政課長（那須 忠巳） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 那須企画財政課長。

○企画財政課長（那須 忠巳） 番外。報告第2号について説明をします。

〔企画財政課長説明〕

.....
報告第2号 令和元年度飯南町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について
.....

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、報告第3号、令和元年度飯南町簡易水道事業会計繰越計算書の報告についてを議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○建設課総括監（藤原 一也） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 藤原建設課総括監。

○建設課総括監（藤原 一也） 番外。報告第3号について説明いたします。

〔建設課総括監説明〕

.....
報告第3号 令和元年度飯南町簡易水道事業会計繰越計算書の報告について
.....

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、同意第7号、農業委員会の委員の選任についてから、同意第20号、農業委員会の委員の選任についてまでの14議案を一括議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○産業振興長（森山 篤） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 森山産業振興課長。

○産業振興長（森山 篤） 番外。

〔産業振興課長説明〕

.....
同意第7号 農業委員会の委員の選任について
同意第8号 農業委員会の委員の選任について
同意第9号 農業委員会の委員の選任について
同意第10号 農業委員会の委員の選任について
同意第11号 農業委員会の委員の選任について
同意第12号 農業委員会の委員の選任について
同意第13号 農業委員会の委員の選任について
同意第14号 農業委員会の委員の選任について
同意第15号 農業委員会の委員の選任について
同意第16号 農業委員会の委員の選任について
同意第17号 農業委員会の委員の選任について
同意第18号 農業委員会の委員の選任について
同意第19号 農業委員会の委員の選任について
同意第20号 農業委員会の委員の選任について
.....

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、承認第1号、専決処分の承認を求めることについて（飯南町税条例等の一部を改正する条例の制定について）を議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○住民課長（藤原 清伸） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 藤原住民課長。

○住民課長（藤原 清伸） 番外。承認第1号について説明します。

〔住民課長説明〕

承認第1号 専決処分の承認を求めることについて（飯南町税条例等の一部を
改正する条例の制定について）

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、承認第2号、専決処分の承認を求めることについて（令和元年度飯南町一般会
計補正予算（第8号））を議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

はじめに、総括について説明を求めます。

○副町長（塚原 隆昭） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 塚原副町長。

○副町長（塚原 隆昭） 番外。承認第2号について説明します。

〔副町長説明〕

承認第2号 専決処分の承認を求めることについて
（令和元年度飯南町一般会計補正予算（第8号）について）

○議長（早樋 徹雄） 続いて、事項別明細書の歳入から説明を求めます。

○企画財政課長（那須 忠巳） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 那須企画財政課長。

○企画財政課長（那須 忠巳） はい、番外。

〔企画財政課長説明〕

○議長（早樋 徹雄） 続いて、歳出について関係課長より順次説明を求めます。

大谷総務課長。

○総務課長（大谷 哲也） 続いて3、歳出です。

〔関係課長説明〕

○議長（早樋 徹雄） ここで換気のため休憩をいたします。再開を11時15分といたし
ます。

午前11時07分休憩

午前 11 時 15 分再開

○議長（早樋 徹雄） 本会議を再開いたします。

引き続き提案理由の説明を求めます。

承認第 3 号、専決処分の承認を求めることについて（令和元年度飯南町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 6 号））及び、承認第 4 号、専決処分の承認を求めることについて（令和元年度飯南町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 3 号））の 2 議案を一括議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○保健福祉課長（小玉 千恵） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 小玉保健福祉課長。

○保健福祉課長（小玉 千恵） 番外。承認第 3 号を説明します。

〔保健福祉課長説明〕

.....
承認第 3 号、専決処分の承認を求めることについて

（令和元年度飯南町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 6 号））

承認第 4 号、専決処分の承認を求めることについて

（令和元年度飯南町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 3 号））
.....

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、承認第 5 号、専決処分の承認を求めることについて（令和 2 年度飯南町一般会計補正予算（第 1 号））を議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

はじめに、総括について説明を求めます。

○副町長（塚原 隆昭） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 塚原副町長。

○副町長（塚原 隆昭） 番外。承認第 5 号を説明いたしますが、承認第 5 号から、後ほど説明いたします承認第 7 号までにつきまして、いずれも新型コロナウイルス関連の予算でございます。急を要するために専決処分したものでございます。よろしくお願いいたします。それでは、承認第 5 号について説明いたします。

〔副町長説明〕

.....
承認第 5 号 専決処分の承認を求めることについて

（令和 2 年度飯南町一般会計補正予算（第 1 号）について）
.....

○議長（早樋 徹雄） 続いて、事項別明細書の歳入から説明を求めます。

○企画財政課長（那須 忠巳） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 那須企画財政課長。

○企画財政課長（那須 忠巳） はい、番外。

〔企画財政課長説明〕

○議長（早樋 徹雄） 続いて、歳出について関係課長より順次説明を求めます。

○総務課長（大谷 哲也） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 大谷総務課長。

○総務課長（大谷 哲也） 番外。3、歳出。

〔関係課長説明〕

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、承認第6号、専決処分の承認を求めることについて（令和2年度飯南町病院事業会計補正予算（第1号））を議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○病院事務長（高橋 克裕） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 高橋病院事務長。

○病院事務長（高橋 克裕） はい、番外。承認第6号について説明します。

〔住民課長説明〕

承認第6号 専決処分の承認を求めることについて（令和2年度飯南町病院事業会計補正予算（第1号））

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、承認第7号、専決処分の承認を求めることについて（令和2年度飯南町一般会計補正予算（第2号））を議題とします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

はじめに、総括について説明を求めます。

○副町長（塚原 隆昭） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 塚原副町長。

○副町長（塚原 隆昭） 番外。承認第7号について説明します。

〔副町長説明〕

承認第7号 専決処分の承認を求めることについて

(令和2年度飯南町一般会計補正予算(第2号)について)

○議長(早樋 徹雄) 続いて、事項別明細書の歳入から説明を求めます。

○企画財政課長(那須 忠巳) 議長。

○議長(早樋 徹雄) 那須企画財政課長。

○企画財政課長(那須 忠巳) はい、番外。

[企画財政課長説明]

○議長(早樋 徹雄) 続いて、歳出について関係課長より順次説明を求めます。

○企画財政課長(那須 忠巳) 議長。

○議長(早樋 徹雄) 那須企画財政課長。

○企画財政課長(那須 忠巳) はい、番外。続きまして歳出について説明します。6ページです。

[関係課長説明]

○議長(早樋 徹雄) 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、議案第41号、飯南町税条例の一部を改正する条例の制定について、及び議案第42号、飯南町手数料条例の一部を改正する条例の制定についての2議案を一括議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○住民課長(藤原 清伸) 議長。

○議長(早樋 徹雄) 藤原住民課長。

○住民課長(藤原 清伸) 番外。議案第41号について説明します。

[住民課長説明]

議案第41号 飯南町税条例の一部を改正する条例の制定について

議案第42号 飯南町手数料条例の一部を改正する条例の制定について

○議長(早樋 徹雄) 以上で、提案理由の説明を終わります。

ここで休憩をいたします。本会議の再開は13時といたします。

午前11時51分休憩

午後1時00分再開

○議長(早樋 徹雄) 本会議を再開します。換気のため南側の入り口については開けて再開をいたします。

引き続き提案理由の説明を求めます。

議案第 43 号、飯南町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について、及び議案第 44 号、飯南町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定についての 2 議案を一括議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○保健福祉課長（小玉 千恵） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 小玉保健福祉課長。

○保健福祉課長（小玉 千恵） 番外。議案第 43 号を説明します。

〔保健福祉課長説明〕

.....
議案第 43 号 飯南町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
議案第 44 号 飯南町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定
について
.....

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、議案第 45 号、飯南町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定についてを議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○総務課長（大谷 哲也） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 大谷総務課長。

○総務課長（大谷 哲也） 番外。議案第 45 号について説明します。

〔総務課長説明〕

.....
議案第 45 号 飯南町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について
.....

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、議案第 46 号、飯南町自動運転長期実証実験に関する条例の一部を改正する条例の制定についてを議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○地域振興課長（長島 淳二） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 長島地域振興課長。

○地域振興課長（長島 淳二） 番外。議案第 46 号について説明します。

〔地域振興課長説明〕

.....
議案第 46 号 飯南町自動運転長期実証実験に関する条例の一部を改正する条例の制定について
.....

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、議案第 47 号、令和 2 年度（交付金）新衣掛団地 3 期建設工事請負契約の締結について、及び、議案第 48 号、財産（除雪ドーザ）の取得についての 2 議案を一括議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○建設課長（那須 和博） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 那須建設課長。

○建設課長（那須 和博） 番外。議案第 47 号について説明します。

〔建設課長説明〕

.....
議案第 47 号 令和 2 年度（交付金）新衣掛団地 3 期建設工事請負契約の締結について
.....

議案第 48 号 財産（除雪ドーザ）の取得について
.....

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、議案第 49 号、財産（町営バス車両）の取得についてを議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○住民課長（藤原 清伸） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 藤原住民課長。

○住民課長（藤原 清伸） 番外。議案第 49 号について説明します。

〔住民課長説明〕

.....
議案第 49 号 財産（町営バス車両）の取得について
.....

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、議案第 50 号、財産（飯南町消防ポンプ自動車）の取得についてを議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○総務課長（大谷 哲也） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 大谷総務課長。

○総務課長（大谷 哲也） 番外。議案第 50 号について説明します。

〔総務課長説明〕

.....
議案第 50 号 財産(飯南町消防ポンプ自動車)の取得について
.....

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、議案第 51 号、財産(飯南高校支援公用バス車両)の取得についてを議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○地域振興課長（長島 淳二） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 長島地域振興課長。

○地域振興課長（長島 淳二） 番外。議案第 51 号について説明します。

〔地域振興課長説明〕

.....
議案第 51 号 財産(飯南高校支援公用バス車両)の取得について
.....

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、議案第 52 号、飯南町の辺地に係る総合整備計画の変更についてを議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○企画財政課長（那須 忠巳） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 那須企画財政課長。

○企画財政課長（那須 忠巳） はい、番外。議案第 52 号について説明します。

〔企画財政課長説明〕

.....
議案第 52 号 飯南町の辺地に係る総合整備計画の変更について
.....

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、議案第 53 号、令和 2 年度飯南町一般会計補正予算（第 3 号）を議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

はじめに、総括について説明を求めます。

○副町長（塚原 隆昭） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 塚原副町長。

○副町長（塚原 隆昭） 番外。議案第 53 号について説明します。

〔副町長説明〕

.....
議案第 53 号 令和 2 年度飯南町一般会計補正予算（第 3 号）
.....

○議長（早樋 徹雄） 続いて、事項別明細書の歳入から説明を求めます。

○企画財政課長（那須 忠巳） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 那須企画財政課長。

○企画財政課長（那須 忠巳） はい、番外。

〔企画財政課長説明〕

○議長（早樋 徹雄） 続いて、歳出について関係課長より順次説明を求めます。
大谷総務課長。

○総務課長（大谷 哲也） 番外。3、歳出。

〔関係課長説明〕

.....
○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、議案第 54 号、令和 2 年度飯南町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）
を議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○保健福祉課長（小玉 千恵） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 小玉保健福祉課長。

○保健福祉課長（小玉 千恵） 番外。議案第 54 号を説明します。

〔保健福祉課長説明〕

.....
議案第 54 号 令和 2 年度飯南町国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）
.....

○議長（早樋 徹雄） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、議案第 55 号、令和 2 年度飯南町介護保険サービス事業特別会計補正予算（第 1
号）及び議案第 56 号、令和 2 年度飯南町病院事業会計補正予算（第 2 号）の 2 議案を一
括議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○病院事務長（高橋 克裕） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 高橋病院事務長。

○病院事務長（高橋 克裕） 番外。議案第 55 号について説明します。

[高橋事務長説明]

.....
議案第 55 号 令和 2 年度飯南町介護保険サービス事業特別会計補正予算(第 1 号)
議案第 56 号 令和 2 年度飯南町病院事業会計補正予算(第 2 号)
.....

○議長(早樋 徹雄) 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、議案第 57 号、令和 2 年度飯南町簡易水道事業会計補正予算(第 1 号)及び議案第 58 号、令和 2 年度飯南町下水道事業会計補正予算(第 1 号)の 2 議案を一括議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。

○建設課総括監(藤原 一也) 議長。

○議長(早樋 徹雄) 藤原建設課総括監。

○建設課総括監(藤原 一也) 番外。議案第 57 号について説明します。

[藤原建設課総括監説明]

.....
議案第 57 号 令和 2 年度飯南町簡易水道事業会計補正予算(第 1 号)
議案第 58 号 令和 2 年度飯南町下水道事業会計補正予算(第 1 号)
.....

○議長(早樋 徹雄) 以上で、提案理由の説明を終わります。

ここで休憩をいたします。本会議の再開は14時20分といたします。

午後 2 時 03 分休憩

.....
午後 2 時 20 分再開

日程第 7 質疑

○議長(早樋 徹雄) 本会議を再開いたします。

日程第 7、これより質疑を行います。

はじめに、報告第 2 号、令和元年度飯南町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告についてを議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、報告第3号、令和元年度飯南町簡易水道事業会計繰越計算書の報告についてを議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、同意第7号、農業委員会の委員の選任についてから、同意第20号、同じく農業委員会の委員の選任についてまでの14議案について関連がございますので、一括議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、承認第1号、専決処分の承認を求めることについて（飯南町税条例等の一部を改正する条例の制定について）を議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、承認第2号、専決処分の承認を求めることについて（令和元年度飯南町一般会計補正予算（第8号））を議題として質疑を行います。

はじめに、歳入について質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

続いて、歳出について質疑はありませんか。

【「議長」と呼ぶ声あり】

○議長（早樋 徹雄） 6番、熊谷兼樹君。

○6番（熊谷 兼樹） 6番。

歳入、歳出、両方関わるんですけど、町債で歳入で3,180万ですが。

10ページのところで、財源内訳のところの地方債のところ、3,170万になっとるんですけど、これの10万円の差というのは何が生じとるんですか。

○議長（早樋 徹雄） 6番、熊谷兼樹君の質疑に対する答弁を求めます。

○企画財政課長（那須 忠巳） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 那須企画財政課長。

○企画財政課長（那須 忠巳） はい、番外。

20ページと10ページの10万円の差ですけども、ちょうど20ページの説明の欄に書いてございますけども、災害復旧費。現年の分と過年の分とがありまして、これ現年の分のみということで、10ページの方には記載があります。

○議長（早樋 徹雄） よろしいですか。

他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、承認第3号、専決処分の承認を求めることについて（令和元年度飯南町国民健康保険事業特別会計補正予算（第6号））を議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、承認第4号、専決処分の承認を求めることについて（令和元年度飯南町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号））を議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、承認第5号、専決処分の承認を求めることについて（令和2年度飯南町一般会計補正予算（第1号））を議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、承認第6号、専決処分の承認を求めることについて（令和2年度飯南町病院事業会計補正予算（第1号））を議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、承認第7号、専決処分の承認を求めることについて（令和2年度飯南町一般会計補正予算（第2号））を議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第41号、飯南町税条例の一部を改正する条例の制定についてを議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第42号、飯南町手数料条例の一部を改正する条例の制定についてを議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第43号、飯南町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定についてを議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

【「議長」と呼ぶ声あり】

○議長（早樋 徹雄） 3番、伊藤好晴君。

○3番（伊藤 好晴） はい。3番。

傷病手当の支給についてですけれども、国会の議論も色々見させてもらいましたけれども、一つはですね、税の申告で白色申告をしている人がおりますよね。その被用者を対象にするかどうかで、結構もめるみたいなんです。それで、その後厚労省からは通達も出てますけれども、白色申告の場合の被用者についても傷病手当を支給するという立場なんですけれども、知っておられますよね。それで、そういう理解をしていいか悪いかということ。一つはね。

それと、もう一つは、給与等の支払いを受けている被保険者、となってますけれども、いわゆる個人事業主は対象外なんです。それで、その個人事業主は放置しとくのかということなんですけど、そこらへんいかがですか。ちょっと参考になるかどうかわかりませんが、鳥取県の調べてみましたけれども、岩美町などでは新規予算して事業主も支給をするということになっておるんです。本町ではやらないかどうなのか。事業主はもう、言葉がわかりませんが、勝手にしなさいよということなのか。そこを聞きたいんです。

それと、もう一点は、この説明の（2）のウに書いてありますけれども、町が支給した金額は、当該被保険者を使用する事業所の事業主から徴収するという説明されましたけれども、私の資料では、この傷病手当金はその全額を財政支援する特例を設け、なっているんです。事業主から徴収した場合にですね、国からも補助金がある。事業主からも徴収する。いわゆる二重取りみたいになってですね、話が変になるんじゃないかと思っておりますけれども、僕の勘違いならそこそこ指摘してください。以上です。

○議長（早樋 徹雄） 3番、伊藤好晴君の質疑に対する答弁を求めます。

○保健福祉課長（小玉 千恵） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 小玉保健福祉課長。

○保健福祉課長（小玉 千恵） はい、番外。

先ほどの3番議員さんのご質問で、白色申告が対象になるのかということ。それから個人事業主の場合は対象にならないのかということ。それから、説明資料のウのところ、事業主から徴収すると二重取りになるのではないかということの3点のご質問だと思っております。

今、詳細にですね、私の方でお答えをできかねますので調べさせていただきたいと思いますが、最後のウの事業主から徴収するというので、町の方が二重取りにならないのかということに関しては、町は事業主からいただいたお金については国へは申請でき

ないことになっておりますので二重取りにはならない。国への申請をですね、町が受け取ったものについては、国へ申請はしないということで、それを差し引いたものを申請することになっておりますので二重取りにはならないと思っております。その他については、改めて答弁させていただきます。よろしく申し上げます。

○3番（伊藤 好晴） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 3番、伊藤好晴君。

○3番（伊藤 好晴） 3番。

これ、傷病手当の支給に関する話でしょ。この条例改正は。それで、傷病手当については、国が特例を設けて全額を補助対象にすると言っとるんですよ。国は出す言っとるのに断るんですか。それで事業主にお前出せやになるんです。これってなんか話がね、逆立ちしてますよ。国が出す言っとるんだから、それはちゃんと申請してもらって、被用者に払えばいいわけです。で、事業主からはもらわないと。それでことが済むと思うんですけども。事業主からとったから国からはもらわないよというのは、これも話があべこべになって、国が良心的に全額補助対象にするよと言ってるんですから、それをこっちから断るんですか。それおかしいと思いますよ。

○議長（早樋 徹雄） 3番、伊藤好晴君の質疑に対する答弁を求めます。

○保健福祉課長（小玉 千恵） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 小玉保健福祉課長。

○保健福祉課長（小玉 千恵） はい、番外。

先ほどのことにつきましても、もう一度整理をさせていただいてお答えしたいと思います。お願いします。

○3番（伊藤 好晴） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 3番、伊藤好晴君。

○3番（伊藤 好晴） 3番。

この改正案についても、この後委員会付託されてですね、来週から委員会での審査が始まります。ですから、本来ならば委員会付託する前にですね、やっぱりそこんとこ結果出してもらわんと、こんなもう疑問だらけみたいな話でですね、委員会付託してしまえば、付託された委員会も困ると思うんですけども、いかがですかね。

○議長（早樋 徹雄） 精査してということですね。

○保健福祉課長（小玉 千恵） はい。

○議長（早樋 徹雄） わかりました。

この件についてはですね、いずれにしても3番議員の質問のとおりです。きちんとやっぱりしておくべき事項であるというふうに思っておりますが、ただ、そのことを当然きちんと説明していただくということで、委員会審査までにはきちんと報告をしていた

だくということでしょうか。

○3番（伊藤 好晴） はい。

○議長（早樋 徹雄） 3番、伊藤好晴君。

○3番（伊藤 好晴） はい。

それですね、ここまでの続きですけども、さっきから事業主のこと言ってますけども、今のこの条例改正は事業主は置いてきぼりなんです。自分がコロナに感染して仕事ができなくなって休んだと。収入が減ったと。けどどこからも何にも補助がないわけですよ。ですからそういう意味でやっぱり事業主の、コロナにかからないのが一番いいですよ。もしかかったらの話ですがねこれは。やっぱりそのへんを考慮したそういうことにしておかないと、この不公平さが非常に深まると思っておりますので、そのことは申し上げておきます。これは答弁いいです。

○議長（早樋 徹雄） 他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第44号、飯南町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定についてを議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第45号、飯南町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定についてを議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第46号、飯南町自動運転長期実証実験に関する条例の一部を改正する条例の制定についてを議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第47号、令和2年度（交付金）新衣掛団地3期建設工事請負契約の締結についてを議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第48号、財産（除雪ドーザ）の取得についてを議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第49号、財産（町営バス車両）の取得についてを議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第50号、財産（飯南町消防ポンプ自動車）の取得についてを議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第51号、財産（飯南高校支援公用バス車両）の取得についてを議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

【「議長」と呼ぶ声あり】

○議長（早樋 徹雄） 2番、小野覚君。

○2番（小野 覚） 2番。

このバスの支援公用というバス車両ですけれども、これはどうなんですか。更に1台増やすということか、買い替えるということなのか、そこちょっと教えてください。

○議長（早樋 徹雄） 2番、小野覚君の質疑に対する答弁を求めます。

○地域振興課長（長島 淳二） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 長島地域振興課長。

○地域振興課長（長島 淳二） はい、番外。

先ほどご質問いただきました、飯南高校の支援公用バス車両につきまして、増便するのか、更新するのかというご質問でございますけれども、今使っているバスが老朽化いたしましたので、そのバスの更新でございます。以上です。

○議長（早樋 徹雄） 他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第52号、飯南町の辺地に係る総合整備計画の変更についてを議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

【「議長」と呼ぶ声あり】

○議長（早樋 徹雄） 3番、伊藤好晴君。

○3番（伊藤 好晴） 3番。

別にあれこれ反対するわけじゃないですけれども、これの鉄塔の立つ位置は決まっていますよね。決まったら場所を、大まかでいいですが公開してもらえませんか。

○議長（早樋 徹雄） 3番、伊藤好晴君の質疑に対する答弁を求めます。

○企画財政課長（那須 忠巳） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 那須企画財政課長。

○企画財政課長（那須 忠巳） はい、番外。

建てる位置は、大字獅子の寸後谷の方です。ふれあい農道の筋に1件ほど家がありますけれども、あの所の周辺です。

○議長（早樋 徹雄） よろしいですか。他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第53号、令和2年度飯南町一般会計補正予算（第3号）を議題として質疑を行います。

はじめに、歳入について質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

続いて、歳出について質疑はありませんか。

【「議長」と呼ぶ声あり】

○議長（早樋 徹雄） 6番、熊谷兼樹君。

○6番（熊谷 兼樹） 6番。

18ページのJ-クレジットについて、これは、町長覚えておられるかどうか知りませんが、平成25年の9月に、私、一般質問です。ねこのことをやられたらということで提案をさせていただいております。私もちょっと記憶が曖昧だったので、先ほど広報を確認してもらいましたけども、明確に町長、やらないと言っておられます。

なぜここにきてこれを、周回遅れの感はありますけども、なぜ今頃になってというか、今これをやられる気になられたのかが、私としてはちょっと理解しがたい。検討するとも、研究するともまったく述べられてない、やらないと言っておられる。ちょっとそのことを伺いたい。

○議長（早樋 徹雄） 山碕町長。

○町長（山碕 英樹） はい、番外。

いろいろなですね、社会状況が私は変わってきとると思っております。いわば、議員、先見の目があるということだと思いますけど、いろんな所の取り組み見た中でですね、近くは鳥取日南町あたりなどしたたかにやっておられますけども、まさにこの飯南町ですね、今後、今ああして山のプロジェクトも進めております。

ここでそうしたことでですね、総合的な森林を活用した町づくりをするべきという判断に至ったところでございます。

○議長（早樋 徹雄） 6番、熊谷兼樹君。

○6番（熊谷 兼樹） 6番。

状況確かに変わつとると思えますけど、私はこれは、やる方向へ変わって行く環境変わつてるとは思えんです。むしろ、周回遅れでこれを今からやるということの方が何か疑問に感じて、もうすでに、二酸化炭素どうするかという問題が崩れかけとって、当時は京都議定書が始まって、その二酸化排出量の規制をどうするかという中で、非常に気分的には盛り上がってて、ですが今はそれから撤退しようという大国が2つもあつ

て、地球規模の環境を考える時に、やる意味があるのかというところさえ疑われている。むしろこのSD何とかがというやつの最近来から言えば、再生可能エネルギーのエネルギー源をどこに求めるかということの方が重要視されとるわけです。むしろこれが本当に今やっていいのか悪いのかということ私は非常に疑問なんです。

むしろ今、経済がこのコロナの関係で落ちて行って、それで参画しようというか、排出権取引に応じようという企業がどれほど出てくるのか。そこら辺の目途があつてのことなのか。

もうはじめて、最初からもうこれやったら、ここの企業が取り組んでくれてきちんと売れますよということがあって、このことをやられるんならまだいいですけど、やった、さあオープンして買ってください、っていった時に買い手がなかった時にどうするのか。

今日たまたまこの話したけど、山陰合同銀行これ非常に熱心に取り組んでおられましたけども、今のような状況下の中で、こういうこと今後会社として進めていけるのかどうか非常に疑問があります。むしろ、違う方法が今から先考えた方がいいんじゃないかというのが、私の1つの考え方。

と、もう1点は、むしろ、方向性をというか、このやり方問題として、当時も言ったんですけども、丸投げですが。委託費ですよ。これ。やるための。申請をするための委託をだれかどっか業者頼むわけですよ。

そういう方法じゃなくて職員の人に勉強やってもらった方がいいんじゃないですかということとは当時も議論したんです。

そのことによって職員も勉強して鍛えられるし、レベルも上がってくるんじゃないかと。私はそのことを日南町の町長に言われた、そういうふうな。去年か一昨年前に亡くなられましたけど、急に亡くなられて残念ですけども、そういうことに我々も勉強して、というよりも、我々は試験よりも厳しい選挙をして、議員に出とるんだけど、その分不安を考えてもちょっと勉強したらできるかなと思う。むしろ、職員の方は、一般行政職の試験を受けて職員になっておられるわけですから、ちょっとがんばればできるんじゃないかと思うんですよ。

そのことをやってもらった結果として、職員も鍛えられるし、財産としてそういうことに取り組む能力が残って行くんだらうと思う。それを外部委託に出されるということにも疑問があるんです。そここのところ教えていただきたいです。

○議長（早樋 徹雄） 山碕町長。

○町長（山碕 英樹） はい、番外。

一般的に、議員が言われたこともあると思っております。あえて言いますけども、後発になったところの有利なところはですね、先行されたところの積み重ねのものを、それをしっかりと利用させていただくということです。なるほど、職員のですね、こうし

たことへ向けてのいろんな勉強する、あるいはそうした飯南町のまちを考えて大事なことです。

ただ、委託するのは、もちろんやり取りします。事務的なところで非常にですね、膨大な資料作らなくてはならないというふうに聞いておるわけでございまして、ですからその資料を作るというところを、その委託をするということで、基本的にですね、丸投げでということではない、先ほど言いました、飯南町として森林を生かしたまちづくりを進めるうえの、うえでのことをございますから、すべて、議員がおっしゃることが当てはまるとは考えておりません。私もですね、議会からも申し上げたと思いますが、町長は新しい仕事を作りすぎで職員忙しゅうてならんということ、6番議員もご指摘なつたことがあると思いますけども、監査の中で。そういう中で、繰り返します。事務的なところは委託、こういうことだと思っております、ですから職員のそうした資質を高める、そのことについて何ら問題はないということだと思っております。

それからもう1点、確かにいろんな、コロナはですね、やっぱり想像を絶したところがあったんですけども、議員もいろいろ勉強しておられますから、今、時代の流れとしてそうした懸念もあるかもわかりません。ただ、議員もおっしゃいましたように、これについてはですね、やはり民間の紹介をする会社といたしますか、企業さんございまして、そこらのこれまでも随分お話を聞いて時間もたってますけども、最近もずっとやり取りする中でですね、おっしゃったように取引するところのですね、紹介等含めて、これ行政報告で述べたとおり、いうことをございます。

○議長（早樋 徹雄） 他にありませんか。

【「議長」と呼ぶ声あり】

○議長（早樋 徹雄） 9番、景山登美男君。

○9番（景山 登美男） はい、9番。

今の関連で、お聞きしたいと思いますけども、全協でもそうしたことで今回補正に計上するというところで、登録審査支援業務委託という言葉が使ってございましたけども、それ、委託先の業者の想定というのはどういう性格のといえますか、どういう業者をお考えなんでしょうか。

○議長（早樋 徹雄） 9番、景山登美男君の質疑に対する答弁を求めます。

○産業振興課長（森山 篤） 議長。

○議長（早樋 徹雄） 森山産業振興課長。

○産業振興課長（森山 篤） 番外。

委託先の業者ですけれども、山陰合同銀行さんが、J-クレジット等にも積極的に事業の方推進しておられまして、そちらの方から数社紹介をいただいております。大手の金融機関の関連会社、そういったところで、全国各地でですね、この申請業務を

実績のあるところを想定しております。

○議長（早樋 徹雄） よろしいですか。他にありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第54号、令和2年度飯南町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）を議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第55号、令和2年度飯南町介護保険サービス事業特別会計補正予算（第1号）を議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第56号、令和2年度飯南町病院事業会計補正予算（第2号）を議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第57号、令和2年度飯南町簡易水道事業会計補正予算（第1号）を議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

次に、議案第58号、令和2年度飯南町下水道事業会計補正予算（第1号）を議題として質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

日程第8 委員会付託

○議長（早樋 徹雄） 日程第8、委員会付託を行います。

なお、先ほど質疑のありました43号、議案第43号については、委員会審査に入るまでに、詳細を説明をお願いをいたします。

お諮りいたします。

本会議に提案された議案について、会議規則第39条第1項の規定により、それぞれの委員会に付託したいと思います。

なお、同意第7号、農業委員会の委員の選任についてから、同意第20号、農業委員会の委員の選任についてまでの14議案については、会議規則第39条第2項の規定により、委員会付託を省略したいと思います。

これにご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 異議なしと認めます。

それでは、付託議案と付託する委員会名を申し上げます。

総務厚生常任委員会は、承認第1号、承認第3号、承認第4号、承認第6号、議案第41号、議案第42号、議案第43号、議案第44号、議案第45号、議案第46号、議案第49号、議案第50号、議案第51号、議案第52号、議案第54号、議案第55号、議案第56号、以上17議案。

教育経済常任委員会は、議案第47号、議案第48号、議案第57号、議案第58号、以上4議案。

予算特別委員会は承認第2号、承認第5号、承認第7号、議案第53号、以上4議案。
以上のとおり付託することにご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 異議なしと認めます。

以上で、委員会付託を終わります。

お諮りいたします。

以上で、本日の議事日程を終了し、本日はこれにて散会したいと思います。これに、ご異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（早樋 徹雄） 異議なしと認めます。

したがって、本日はこれをもって散会いたします。

なお、10日、11日は休会とし、本会議の再開は12日、午前9時とします。一般質問をされる方は、本日午後5時までに通告書を提出してください。一般質問をされない方は、その旨報告してください。

以上です。ご苦労さまでございました。

午後3時00分散会